



## 清永先生のワンポイント講座

こ き き おお こえ はじ  
 子どもの危機の多くは、まず「声をかけられる」ことから始まります。  
 はんざいしゃ こえ こうみょう く あ こ ちか  
 犯罪者はいくつもの「声かけ」を巧妙に組み合わせ、子どもに近づきます。  
 こえ たいさく つぎ てん いしき  
 こうした声かけへの対策として、次の3点を意識しましょう。

- ① さぞ かぞく いがい ひと  
 誘われても家族以外の人にはついていかない。きっぱりと「いやです」、  
 ゆうき ことわ  
 「だめです」、「いきません」と勇気をもって断ること。
- ② かぞく ひと きめ ぜったい しんらい  
 ①のようなことがあったら家族の人か、あらかじめ決めた絶対に信頼で  
 ひと つた  
 きる人に伝える。
- ③ ほしい もの や やりたい こと でも しら ひと ぜったい  
 ③どんなに欲しいものややりたいことでも知らない人からは絶対にもらわ  
 きょうはく しんらい ひと つた  
 ないし、やらない。脅迫されたら②の信頼できる人にすぐに伝える。  
 ほ ご し ゃ かた こ きんきゅうじ こうどう  
 保護者の方は、お子さんが緊急時にとっさに行動できるよう、きっぱりと  
 ゆうき しょう そだ  
 「いやだ」といえる勇気を小さいころから育ててください。
- 「いやです、だめです」といってもさらにしつこくしてきたら、ぼうはん  
 ぼうはん だ いじょうはし にげ さい おも  
 ならず、大声を出す、20メートル以上走って逃げる(その際カバンが重た  
 すて にげ いのち まも ぼうぼう くわ  
 かったら捨てて逃げてよい)など 命を守る方法がいくつもあります。詳し  
 ぼうはん さんしょう  
 くは、スクラム防犯p13をご参照ください。

ことわ  
 きっぱりと断ることが  
 だいじ  
 大事だよ！

